

精神を育む芸術

シュエリン公子

本日は日本バハイ学術研究会の大会にお招きいただき、有難うございます。日本バハイ全国精神行政会の代理として一言ご挨拶申し上げたいと思います。1991年にバハイ学術研究会日本支部の第1回大会が開かれましてから今年は早、12年目に当たり、その間、有能な理事会の下で熱心なメンバーの方々により様々な分野に対するバハイの見地からの研究が発表され、一昨年は万国正義院のレズワンメッセージにも述べられる程の成果をあげてこられたことは誠に喜ばしいことと全精会は心よりお喜び申し上げます。今年は「精神的発展における芸術の役割」というテーマの下に様々な研究が発表されるようプログラムを拝見して今から研究発表を楽しみにしております。さて、芸術について聖典からの引用をさせていただき、ご挨拶とお祝いに代えさせていただきますと思います。

芸術

アブドル・バハによると、「全ての芸術は聖霊の贈り物である。この光が音楽家の心を通して輝き出す時それは美しいハーモニーで表現され、詩人の心を通して輝き出す時優れた氏や散文として現れる。真理の太陽が画家の心に靈感を与える時画家は素晴らしい作品を作り出す。芸術(贈り物)はそれが神への讃美を示す時最高の目的を果たすものである¹」といわれ、また、「全てのものは神の愛に結びついていれば有益ですが神の愛がなければ全ては有害で神と人との間の暗幕となります。例えば、美しいメロディーは神の愛に満ちた心に生命の活力を運びます。神の愛につながった学問は賞賛に値するものとなるでしょう。しかしそうでなければ全ては無と帰するのです²」といわれております。

芸術の原点は人間の心であり、その心はバハオラの御言葉によると「神がご自身のために唯一とっておかれたもの³」であり、神が「汝の心は我が家である。わが降臨のために、それを潔めよ。汝の精神はわが啓示の場である。わが権限のために、それを浄めよ⁴」と述べられております。したがって人間が神を感じる時心は最高の感動を経験し、聖霊を通して新しい芸術となって表現されるものです。ベートーベンやモーツァルトの頭の中にメロディーがひらめく時、ゴッホやピカソの絵筆を持つ腕が自然と動く時がその例だと思われます。

聖典によると、「均整、調和、完成を映し出す芸術は心や魂(精神)が楽しみをみいだすもの⁵で人の心は例えば、美しい家や庭園、優雅な立ち居振舞い、良い本、ステキな衣服、山頂から昇る太陽、美しく輝きやがて落ちて行く日没を見たとき、人のひたむきな愛、命をかけた信仰などを見たとき深く感動するものです。

「優雅なもの、美しいもの(神)は全て心や精神を喜ばせるもので美への憧れは人をより高い存在の領域へと引き上げます」。人の心は常に調和を求めています。神との調和、人との調和、社会との調和、を得る時、人のこころはより神に近づいていきます。アブドル・バハは「精神の世界からは喜びのみが与えられる。全ての悲しみと嘆きは物質の世界から来る⁶」ともいわれました。

¹ 信教の促進における芸術の重要性(アブドル・バハ)、万国正義院選集編 #23p10 11

² アブドル・バハ選集 p190 #154

³ 落穂集 バハオラ (1983念 US 編) #115, 139

⁴ かくされた言葉 バハオラ アラビア編 #59

⁵ 信教の促進における芸術の重要性 #24p.11

⁶ アブドル・バハ選集

「神の美は永遠であり、神の魅力は無限である。神の光の輝きを写し出す顔は幸いなりに⁷、
「光がなければランプやろうそくがどんなに完全でも輝かない」⁸とも言われています。

バハオラはかくされたことばの中に「消滅せねばならぬ美のために永遠の美を捨てるな。また
この滅ぶべきちりの世に愛着を持つな」⁹と超脱の重要性を述べていられます。

音楽

音楽は魂と心の精神的な糧である。メロディーは精神的なものにつながっている¹⁰、歌うことの喜びと感情は一時的なもの、しかし、神の王国の旋律と融合させることによりそれは精神的な感情を永遠に鼓舞することができる¹¹と述べられています。

それでは音楽はどんなものでも精神的な糧になるのでしょうか。ロックやヘビーマタルなどはいかがでしょうか。バハオラは“音楽を聴くとき、礼節と威厳の限界を超えないように”と戒めています。報告によるとマドンナの歌が全盛の頃は全米の十代の間に未婚の母が急激に増え、若者の間のモラルが乱れたということです。その一方、聖典から靈感を受けて創った歌で社会に素晴らしい影響を与えたシールスとクロフトの例もあります。

「神は音楽を魂のはしごとし、魂を天上の領域に引き上げる手段とした。音楽を自我と情欲の翼としてはならない」¹²とバハオラは述べられています。

「音楽は強い精神的影響を与える。ギリシャ人は講演の前に必ず音楽を入れることにより講演を成功させた。バルボドが音楽を奏でると王は崇高で寛大な気持ちになり政を寛大に行った」¹³とアブドル・バハは音楽が人の心に与える強い影響について例を引いて話されています。

また、「人間の教育と発達にとって音楽は重要な手段である。しかし音楽はこのグラスのようなものであり中に入る水ともたとえられるものはバハオラの教えである」¹⁴とも言われています。

神の教えがメロディーに合わせて歌われる時深い感銘を与えます。ペルシャの祈りのチャンティング(朗誦)は心の琴線に触れ、深い感動を引き起こします。祈りの会やフィースト、スタディー・サークルや子供クラスにメロディーを取り入れることにより、私達を精神的に深くしたり、その心を軽やかにしたり、さまざまな環境を作り出すことができます。

テイ - チングに歌や音楽を取り入れると、人の心は開き、鼓舞され、論理とは別の回線を通して神の言葉が人の心へ直接にまっすぐ伝達します。

物語・紙芝居

物語りの能力を培うことはバハイとして必要なことです。信教の歴史から取ったエピソードなどは大いに語られるべきです。「『夜明けを告げる人々』は文学的、芸術的活動のインスピレーションの源となるものです」¹⁵、「涙なくしては読まれぬこの歴史書は心に燃える熱意の炎をあおる手段であり」¹⁶、それゆえに後世の信仰を支え、世界文明に光る芸術を生み出す母体となるものです。物語は瞑想につながり、靈感を引き起こします。人はその結果行動に駆りたれられ、飛翔するのです¹⁷。

⁷ アブドル・バハ選集 #175 p.213 14

⁸ 世界平和の促進 p205

⁹ かくされた言葉 バハオラ ペルシャ編 #14

¹⁰ 音楽 アブドル・バハ 万国正議院選集編 Vol.2, p.79

¹¹ 信教の促進における芸術の重要性 アブドル・バハ 万国正議院選集編 #10 p6

¹² アクダスの書 バハオラ p.39

¹³ 音楽 アブドル・バハ 万国正議院選集編 Vol.2, p.77

¹⁴ 同上

¹⁵ ショーギ・エフェンディ 19326.21 アメリカへのメッセージ p.1

¹⁶ 同上 1932.11.17 個人への手紙中の追伸

¹⁷ レズワン メッセージ 1996 万国正義院

ドラマ

世界センターにはドラマ部があり、ユースを含めたスタッフの有志が練習を重ねて12ヶ月に1回の割合で信教初期のヒーローや名もないバハイ達の熱烈な信仰の証を取り扱ったドラマを上演していました。ドラマは本で読むときと違ってバブやバハオラやアブドル・バハが生きられた当目を目前に現出させてくれるため、自分もその当時を生きて同じ体験をしたかのような深い感情を体験し、先輩信徒の献身、確固とした信念、熱烈な神への愛に深く感動し、信教への奉仕の覚悟を新たにするという効果がありました。

結論

全てのことに於いて人より先に恩恵を受けたものはその恩恵を他の人に分かち合うという使命があります。神は私達が自分の喜びと満足だけのために人より先にその恩恵を与えたわけではありません。今日、バハイとして神に受け入れられた人達にも同じような使命があります。バハオラは私達が人並み優れて他人を思いやり人を助ける心が強いことを知っていたからこそ自分の使命である地球救済を私達に託されたのです。

人を人とする人間の特性は自己の所有物、エネルギー、知識、自分にとってもっとも大切なものを絶えず他に与え続けることであるといわれています。それはローソクが自分の身を削りながら光を放つことのように自然な人間のあり方なのです。地球に住むありとあらゆる魂を一人残らず救済しようという遠大なバハオラの愛を芸術を通して不特定多数の人々に届ける時それはまっすぐに届き、多くの魂を救う鍵となることでしょう。

最後に、その例として、一人のユースのお話をしましょう。私が国際布教センターにいた頃ある若者が1年間の奉仕を終え、帰国して大学に入る前に何とかバハオラのお役に立ちたいと聖廟で熱心に祈っていました。彼が持っていたものといえば熱烈なバハオラへの愛とわずかばかりの旅費と世界センターで得た友でした。彼は友を頼ってアフリカに出かけ、そこで村村を回り、布教をして歩きましたが誰も彼に見向きもしてくれません。悩んだ彼はそこで必死にアブドル・バハに祈ったそうです。そこで今度は土地の若者に自分の知っているバハイ・ダンスを教え、彼らから土地の歌やダンスを学び、彼らとグループを作って村の入り口でドラムをたたきました。最初は見向きもしなかった村の長老や大人達がドラムに魅かれて集ってきたところでバハイのダンスを通してバハオラの教えを披露したのです。村人は目に涙をためてみていましたがやがて多くの人々が改宗を始めました。報告によるとこの18歳のユースがいた三週間の間に197人の入信が伝えられています。

本日は芸術、音楽に関する聖典からの引用と物語、ドラマに関する実例を述べさせていただきました。皆様の参考となれば幸いです。この外にも、お茶やお花、俳句や和歌をはじめとした日本の伝統芸能に基づいたアートも神の美を伝える時、その本来の息を吹き返すことでしょう。ご静聴、有難うございました。